

馬淵川水系河川整備計画（国管理区間）を策定 ～今後の概ね30年間の川づくりの内容がまとまりました～

国土交通省東北地方整備局では、馬淵川水系の国管理区間10.0kmにおいて、今後、概ね30年間で実施する具体的な河川整備の内容をまとめた「馬淵川水系河川整備計画（国管理区間）」を平成22年1月28日に策定しました。

本計画は、河川の整備についての長期的な基本方針等を定めた「馬淵川水系河川整備基本方針（平成19年7月2日策定）」に沿って、段階的整備目標と具体的な整備内容を定めたものです。

策定にあたっては、河川に関し学識経験を有する方々を委員とした「馬淵川水系河川整備学識者懇談会」を設置して意見を伺ったほか、流域にお住まいの方々を対象に「地域の方々の意見を聴く会」を開催し、直接意見を伺いました。さらに、はがき、FAX、インターネット等を通じてパブリックコメントを実施するなど、地域の意見を計画に反映するための取り組みを実施しました。これらの意見を踏まえた上、青森県知事、岩手県知事、沿川市町村及び関係省庁より意見を伺い策定したものです。

本計画では、「安全で安心が維持できる川づくり」「豊かな河川環境と河川景観を次世代に継承する川づくり」「地域の個性と活力、歴史や文化が実感できる川づくり」の3つの基本理念を柱とし、治水、利水、河川環境、維持管理の全般にわたる整備の目標と具体的な整備の内容を記載しています。

今後、本計画に基づき、河川の整備、河川の維持、河川環境の保全などを行っていきます。

▼「馬淵川水系河川整備計画（国管理区間）」の本文は、青森河川国道事務所で閲覧いただける他、青森河川国道事務所ホームページでもご覧頂けます。

青森河川国道事務所アドレス：<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/mabechi/seibi/>

<記者発表会>

青森県政記者会、建通新聞社、建設新聞社、日刊青森建設工業新聞社、日刊建設タイムズ、津軽新報社

問い合わせ先 国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 副所長（河川） 荒木 勝彦（内線204） 調査第一課長 泉谷 敏広（内線351） 青森市中央三丁目20番38号 電話：017-734-4521（代表）
